

2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月29日

上場会社名 株式会社マクアケ 上場取引所 東
 コード番号 4479 URL <https://www.makuake.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）中山 亮太郎
 問合せ先責任者（役職名）コーポレートリレーションズ部（氏名）金 廷賢 TEL 03-6328-4038
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期第3四半期の業績（2024年10月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	3,349	22.6	420	—	423	—	385	—
2024年9月期第3四半期	2,731	△1.7	△114	—	△110	—	△162	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	30.25	30.18
2024年9月期第3四半期	△12.78	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	7,706	5,394	69.5
2024年9月期	6,645	5,014	74.7

（参考）自己資本 2025年9月期第3四半期 5,356百万円 2024年9月期 4,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,040	10.6	310	—	310	—	290	—	22.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年9月期3Q	12,748,700株	2024年9月期	12,726,700株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年9月期3Q	227株	2024年9月期	180株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年9月期3Q	12,746,903株	2024年9月期3Q	12,687,872株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものです。

当社は、「生まれるべきものが生まれ 広がるべきものが広がり 残るべきものが残る世界の実現」というビジョンのもと、「世界をつなぎ、アタラシイを創る」をミッションに掲げ、世にない新しいものを提供するプロジェクト実行者（事業者）と新しいものや体験を作り手の想いや背景を知った上で応援の気持ちを込めて購入するプロジェクトサポーター（生活者）をつなぐ応援購入サービスMakuakeを運営しています。

また、付随サービスとしてMakuake運用を通じて蓄積されている各種データを活用し事業者支援を行うMakuake インサイトや企業等有する研究開発技術を活かした新事業の創出をサポートするMakuake Incubation Studio、Makuakeにおける応援購入金額の拡大をサポートする広告配信代行、プロジェクトサポーターが安心して応援購入できる場や機会を提供する安心システム制度、プロジェクト終了後ECサイトにて継続販売するMakuake STORE、全国各地の様々な業態のパートナー企業と連携しMakuake発の商品をリアル店舗で展示・販売するMakuake SHOP等を提供しています。

当第3四半期累計期間（2024年10月1日～2025年6月30日）におけるわが国経済は、雇用や所得環境に対する各種政策効果もあり、緩やかに回復していましたが、円安や国際情勢による原材料価格の上昇、供給面での制約等に起因する物価上昇の継続が個人消費に影響を及ぼしていることや米国の通商政策による景気の下振れリスクが高まっていることから、依然として先行きは不透明な状況となっています。

このような状況のもと、当第3四半期累計期間は引き続きアクティブプロジェクト件数の拡大よりも1プロジェクト当たりの単価の向上に注力してきました。

プロジェクト実行者向けには、良質なプロジェクトの創出を促すため、大きな応援購入金額を目標とする優良なリピート実行者を対象に応援購入金額最大化に向けたサポートをより仕組み化し、再現性を高めるほか、リピート実行者の新商品デビューを後押しするための特典提供や集客支援キャンペーン等を展開しました。また、当社が発行するサポーター向けクーポンに加え、プロジェクト実行者が提供するクーポンを適切なタイミングで配布できるようマーケティング施策の支援を強化し、プロジェクト単価の向上を図りました。

他方、プロジェクトサポーター向けには、サポーターからの評価とコメントを実行者ページに表示する「レビュー」機能のアップデートや一度応援購入期間が終了したプロジェクトの中でプロジェクトサポーターからの人気が高く、1次流通市場への展開前に限定された数量をもう一度応援購入ができるようプロジェクトを掲載する「アンコールプロジェクト」の実施等、応援購入体験の向上を進めました。更に、プロジェクトサポーターがより安心して応援購入ができるようアフターサービスの提携先を広げ、応援購入後のサポート環境を拡充しています。

これらの施策により応援購入総額は前年同四半期比0.2%増加の12,673,495千円となりました。また、応援購入総額を含む提供サービス全体における取扱高は12,977,213千円となりました。

販管費については、引き続き広告宣伝費を中心に社内ROI基準に基づくコントロールを徹底し、不要なコストを積極的に精査すると同時に、費用対効果の向上を図っています。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は3,349,342千円（前年同四半期比22.6%増）、営業利益は420,099千円（前年同四半期は営業損失114,084千円）、経常利益は423,823千円（前年同四半期は経常損失110,983千円）、四半期純利益は385,657千円（前年同四半期は四半期純損失162,106千円）となりました。

なお、当社は応援購入サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は7,706,623千円となり、前事業年度末に比べ1,060,747千円の増加となりました。

流動資産は1,114,454千円増加し、6,759,968千円となりました。主たる要因は、プロジェクト預り用預金が544,240千円増加したことによるものです。

固定資産は53,707千円減少し、946,654千円となりました。主たる要因は、無形固定資産が6,155千円減少し、投資その他の資産が58,418千円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債は2,311,713千円となり、前事業年度末に比べ680,356千円の増加となりました。

流動負債は683,064千円増加し、2,264,905千円となりました。主たる要因は、預り金が540,559千円増加したことによるものです。

固定負債は2,708千円減少し、46,807千円となりました。主たる要因は、勤続インセンティブ引当金が1,588千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は5,394,910千円となり、前事業年度末に比べ380,390千円の増加となりました。主たる要因は、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が385,657千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における当社の業績は2025年4月22日の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した想定を上回る進捗をしています。この成果を踏まえ、残りの第4四半期においては中期経営計画の目標達成を目的とした投資を当初の予定より増やして実施する方針です。

上記の理由により、現時点では2025年9月期の業績予想について、2025年4月22日の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました通期業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,958,004	4,416,022
プロジェクト預り用預金	1,103,548	1,647,788
売掛金	420,701	595,670
その他	170,541	107,853
貸倒引当金	△7,282	△7,365
流動資産合計	5,645,513	6,759,968
固定資産		
有形固定資産	3,911	14,777
無形固定資産	800,033	793,878
投資その他の資産		
その他	203,954	145,536
貸倒引当金	△7,537	△7,537
投資その他の資産合計	196,417	137,998
固定資産合計	1,000,362	946,654
資産合計	6,645,875	7,706,623
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	35,451	56,887
預り金	1,110,474	1,651,034
補償損失引当金	-	52,900
その他	435,915	504,083
流動負債合計	1,581,841	2,264,905
固定負債		
退職給付引当金	3,982	2,863
勤続インセンティブ引当金	45,532	43,944
固定負債合計	49,515	46,807
負債合計	1,631,356	2,311,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,136,553	3,138,819
資本剰余金	3,136,553	1,832,375
利益剰余金	△1,306,444	385,657
自己株式	△659	△692
株主資本合計	4,966,004	5,356,160
新株予約権	48,515	38,750
純資産合計	5,014,519	5,394,910
負債純資産合計	6,645,875	7,706,623

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,731,751	3,349,342
売上原価	639,302	820,067
売上総利益	2,092,448	2,529,274
販売費及び一般管理費	2,206,533	2,109,175
営業利益又は営業損失(△)	△114,084	420,099
営業外収益		
受取利息	6	8
受取配当金	22	28
講演料等収入	3,855	360
助成金収入	340	1,000
その他	823	2,907
営業外収益合計	5,046	4,304
営業外費用		
為替差損	20	481
株式交付費償却	1,924	-
その他	-	100
営業外費用合計	1,945	581
経常利益又は経常損失(△)	△110,983	423,823
特別利益		
固定資産売却益	111	-
投資有価証券売却益	-	8
新株予約権戻入益	6,200	9,765
特別利益合計	6,311	9,773
特別損失		
減損損失	-	4,149
投資有価証券評価損	78,240	-
特別損失合計	78,240	4,149
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△182,912	429,446
法人税、住民税及び事業税	8,287	47,101
法人税等調整額	△29,093	△3,312
法人税等合計	△20,806	43,789
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△162,106	385,657

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年12月12日開催の第12回定時株主総会の決議に基づき、2024年12月12日付けで繰越利益剰余金の欠損填補を行いました。この結果、資本剰余金が1,306,444千円減少、利益剰余金が1,306,444千円増加しましたが、株主資本の合計額には変動はありません。

これにより、当第3四半期会計期間末において資本剰余金1,832,375千円、利益剰余金385,657千円となっています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、応援購入サービス事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	82,849千円	129,326千円